

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	414	児童扶養手当事務経費	会計	01	一般会計
基本施策	8	子どもを産み育てやすい環境をつくる。	款	03	民生費
担当部課名	健康福祉部 少子化対策課		項	04	児童福祉費
作成者氏名	榎田 ちえみ	連絡先	目	01	児童福祉総務費
		22-9658	細目	101	児童福祉一般事業経費
			細々目	02	児童扶養手当事務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) 市内に住む次のいずれかに該当する児童を看護している母、または母に代わってその児童を養育している人(児童は、18歳未満の誕生日の年度の3月31日までにある児童) ①父母が離婚 ②父が死亡 ③父が一定の障害の状態 ④父の生死が不明 ⑤父から1年以上遺棄されている ⑥父が1年以上拘禁されている ⑦母が未婚	成果(どうなるのか) 父母の離婚などにより、父親と生計を同じくしていない児童を養育されている母子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進が図れる。
本年度事業内容	1. 現況届提出時事務(支給要件の審査等) 2. 受給の手続き・喪失等の認定事務 3. 手当の支給事務 4. 受給資格者の台帳作成事務(システムへ入力)	
根拠法令・要綱等	児童扶養手当法	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	456	339	339
	委託料			
	その他	456	339	339
	合計(A+B)	4,056	3,939	3,939
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	218	194	194
	地方債			
	受益者負担 その他特財			
	一般財源	3,838	3,745	3,745
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
現況届の提出	回	1	1	1	1	1	1
受給・喪失等手続き		随時	随時	随時	随時	随時	随時
手当支給	回	3	3	3	3	3	3
転出者への支給		随時	随時	随時	随時	随時	随時
認定者台帳整理		随時	随時	随時	随時	随時	随時

情勢の変化及び事業の改善点等

児童手当の制度改正により、支給要件等が変わりきめ細かくなり事務が煩雑になっている。また、最近、離婚が大変増えており母子家庭が増えていくことから手続きの事務量が aumentando している。

評価	達成度	3	年1回の現況届提出時における家族形態の実態調査を行っているが、その後の変動についての把握がむづかしい。
	効率性	4	